

# ～スポーツが彩る人生～ Sportsful life

vol.7

# 「杖道」「居合道」

ふじい きよこ  
藤井 喜代子さん

武道が導く人の和、礼節



武道の達人が、何気なく見せる優しい表情が素敵だと思う。藤井喜代子さんは、江戸時代から続く「杖（じょう）道」と「居合道」に打ち込む、熱意と礼節の人だ。

居合道との出会いは、ひよんなことから。「小学生だった娘を剣道の稽古に通わせていたとき、私の方が居合道に興味を持ってしまつて」と笑う。無双直伝英信流の門をたたき、現在

ある時、「範士8段の加藤勝幸先生から、京都に『杖道』の会がないので、立ち上げたらいかがでしょうか、と勧められました。それなら…」と、小舟一雙で乗り出す覚悟を決めて『隻杖（せきじょう）会』を自ら始めた。神道夢想流の修行に打ち込み、四半世紀近い。2021（令和3）年8月には錬士7段に昇段した。

杖道は、長さ128センチの檜の棒

は『鴨刀会』に所属する。2001（平成13）年には、教士7段となり、「静と動の形」の中に、生きがいのようなものを感じるようになった。

居合道入門から20年ほど経っていた



を巧みに使い、相手より先に攻撃するのではなく、攻めてくる相手を「制圧」するのが神髄とされる。そのためには、研ぎ澄まされた心技を身につけることが厳しく求められるだろう。

次々に誕生、全国の大会でも、藤井七段の名前は知られている。

居合道、杖道とも、稽古は原則毎週1回、京都市の左京区いいき市民活動センターで行っており、80歳の藤井さんの袴姿がりりしい。「技の習得だけでなく、礼節、会員同士の和、一人の人間形成を目指しています」ニコニコ顔でさらりと教えてくれた。



杖道・居合道に関するお問い合わせ  
一般財団法人京都府剣道連盟  
〒606-8392 京都市左京区聖護院山王町19  
TEL:075-761-8288 FAX:075-761-8287  
執務時間 9:00～17:00 / 休業日 土・日・祝